

### 定期大会スローガン 私たちが未来を変える ～安心社会に向けて～



### — 連合鳥取「第27回定期大会」を開催 —

連合鳥取は11月21日(木)、倉吉未来中心において「第27回定期大会」を開催し、2019年度の活動の総括を行うとともに、2020年度の運動方針・予算と新役員体制を満場一致で決定しました。

※出席状況 / 代議員 112人 (うち女性25人・参画率22.3%) / 定数134人  
 特別代議員4人 執行部32人 / 定数39人 傍聴1人

#### 来賓のみなさま (23人臨席)



**ごあいさついただいた来賓のみなさま**  
 【写真上段左から】  
 安永貴夫連合副事務局長  
 吉村文宏鳥取県商工労働部長  
 友安真純鳥取労働局総括政策調整官  
 【写真下段左から】  
 福岡裕隆国民民主党鳥取県総支部連合会代表代行  
 森雅幹立憲民主党鳥取県連合幹事長  
 湯原俊二元衆議院議員



※多くの祝電・メッセージもいただきました



**議長団** 【左より】  
 石賀裕美代議員 (電力総連)  
 鳥目純子代議員 (JAM)

**開会あいさつ**  
 澤田陽子副会長

**各種委員長の報告**

**役員選挙／一括信任 & 新役員あいさつ**



#### 大会・議案討議の様子

**主催者あいさつ** 本川博孝会長

**新規加盟組合あいさつ**  
 U Aゼンセン・鳥取大丸労働組合  
 川本充士書記長

**活動報告・議案提案** 【左より】  
 田中穂事務局長 吉田正副事務局長 西平文英会計監査

**退任役員 <大会欠席/年度途中含む>**  
 前副会長 / 桑村紀幸 (全水道) ※女性=女性代表  
 前副事務局長 / 馬場一憲 (自治労) 山田秀之 (自治労)  
 前執行委員 / 河村正之 (電機連合) 奥山義彦 (JAM)  
 里田斉昭 (全国農団労) 門脇直人 (電力総連)  
 大庭圭子 (女性/U Aゼンセン) 高濱加奈子 (女性/日教組)  
 野村香織 (女性/J R連合) 坪内康恵 (女性/J P労組) 山中真菜 (女性/全水道)  
 会計監査 / 藤本真由 (情報労連) 西平文英 (国公総連)



#### 2020-2021 年度役員

会長 / 本川博孝 (自治労)  
 副会長 / 澤田陽子 (女性/自治労) 林 大介 (U Aゼンセン)  
 井上匡央 (日教組) 飯園永睦 (J R連合)  
 事務局長 / 田中 穂 (電力総連)  
 副事務局長 / 江口真也 (自治労) 吉田 正 (JAM)  
 松本善樹 (自治労) 佐貫 馨 (J R連合)  
 執行委員 / 山口一樹 (自治労) 森本哲司 (電機連合)  
 垣屋克吉 (JAM) 谷本 寛 (J P労組)  
 井塚和幸 (紙パ連合) 長屋幸美 (全国農団労)  
 安藤光平 (電力総連) 和泉貴弘 (自動車総連)  
 山崎 睦 (運輸労連) 中嶋逸公 (交通労連)  
 金田慎一 (情報労連) 矢田仁志 (私鉄総連)  
 鈴木和夫 (フード連合) 田中文人 (全水道)  
 山中征之 (国税労組) 苗村のみ子 (女性/自治労)  
 川口翔子 (女性/電機連合) 安養寺芳美 (女性/J R連合)  
 古川峰央 (女性/日教組) 小西由起 (女性/J P労組)  
 森 由香里 (女性/フード連合) <青年委員会>  
 <女性委員会> <東部地協> <中部地協> <西部地協>  
 会計監査 / 前田和俊 (情報労連) 梅本 隆 (全国ガス)  
 安藤祐輝 (全労金)



「ディーセント・ワーク世界行動デー(10/7)」をアピールする取り組みとして、参加者全員で、「**ディーセント・ワーク for All!**」とコール。



【写真上】 山田副事務局長

【左より】 井塚和幸資格審査委員長 鈴木和夫大会運営委員長  
 桑村紀幸役員推薦委員長 金田慎一選挙管理委員長

#### ★一緒に連合鳥取の活動を進めていきましょう よろしくお願いたします ※女性=女性代表

会長 / 本川博孝 (自治労)  
 副会長 / 澤田陽子 (女性/自治労) 林 大介 (U Aゼンセン)  
 井上匡央 (日教組) 飯園永睦 (J R連合)  
 事務局長 / 田中 穂 (電力総連)  
 副事務局長 / 江口真也 (自治労) 吉田 正 (JAM)  
 松本善樹 (自治労) 佐貫 馨 (J R連合)  
 執行委員 / 山口一樹 (自治労) 森本哲司 (電機連合)  
 垣屋克吉 (JAM) 谷本 寛 (J P労組)  
 井塚和幸 (紙パ連合) 長屋幸美 (全国農団労)  
 安藤光平 (電力総連) 和泉貴弘 (自動車総連)  
 山崎 睦 (運輸労連) 中嶋逸公 (交通労連)  
 金田慎一 (情報労連) 矢田仁志 (私鉄総連)  
 鈴木和夫 (フード連合) 田中文人 (全水道)  
 山中征之 (国税労組) 苗村のみ子 (女性/自治労)  
 川口翔子 (女性/電機連合) 安養寺芳美 (女性/J R連合)  
 古川峰央 (女性/日教組) 小西由起 (女性/J P労組)  
 森 由香里 (女性/フード連合) <青年委員会>  
 <女性委員会> <東部地協> <中部地協> <西部地協>  
 会計監査 / 前田和俊 (情報労連) 梅本 隆 (全国ガス)  
 安藤祐輝 (全労金)

### — 報告・運動方針へ寄せられた質疑&ご意見 (主旨) — (青) 執行部答弁

- 連合鳥取30周年記念各種行事にかかる費用について / 谷田代議員  
 「運動方針」の中で、①2020年1月17日の「2020新春のつどい」に、元専従役員等50人ほど(例年より)増員して「30周年記念レセプション」をする、②パンフレット型の10年間の記念誌(紙)を6月頃に作成する、③社会貢献の取り組みをする、と提案されていた。「予算」の中にその経費が計上されていないが?  
 ⇒ 過日の執行委員会において、「300万円を上限に特別会計・積立金会計より支出する」と確認されている。<2018年度第3回執行委員会(2018.2.15開催)で確認>
- 「長時間労働は正に向けた共同宣言(2019年3月11日)」の具体的な取り組みについて / 谷田代議員  
 具体的な取り組みは?  
 ⇒ 2019年12月16日(月)に『働きやすい鳥取県』を推進するシンポジウムを鳥取県、鳥取県経営者協会と一緒に開催する。  
 ①講演とパネルディスカッションを予定。  
 ・講演 講師/齊之平 伸一(さいのひら しんいち)三州製菓株式会社・代表取締役社長  
 ・パネルディスカッション/田中事務局長もパネリストとして参加  
 ・連合鳥取からは100人参加の予定で、すでに(参加要請の)文書を発信している。
- 女性代表執行委員、女性委員会の在り方について / 徳永代議員  
 連合鳥取の行っている男女平等の取り組みは大変いいことだが、女性代表という部分が「それだけ」に見える。2年前に女性執行委員が増員されているが、「男女平等」の枠だけでなく、すべての運動に参加していくような形で主体性を持ってほしい。  
 ⇒ 議案書の61ページに、現在の女性代表執行委員の任務機構も掲載している。代議員の思うところまで活動ができていないということについては反省するとともに、女性役員が活躍できるような取り組みの前進を図っていきたく考える。
- 「顔の見える運動」について / 徳永代議員  
 「統一地方選挙」時に連合鳥取執行部の方を見かけなかった。選挙期間中は選挙事務所や産別事務所を訪ねていただき。議案書でも、地協は「地域に一番近い存在」と書かれている。連合鳥取執行部は「2番目に近い存在」となって、一緒に取り組んでいただきたい。  
 ⇒ 「顔の見える運動」、特に「選挙期間に執行部の顔が見えない」ことは反省している。私たち執行部も組合員目線での取り組みができるよう意識した取り組みを行い、連合運動を前進していきたいと考える。
- 議案書への要望について / 徳永代議員  
 議案書をバイブルにして、2020年度の運動方針を実行していくために、会長のあいさつや代議員の



■ 拳手で承認する代議員

発言などを記入するためのメモ欄(ページ)を議案書の中に挿入してほしい。  
 ⇒ 「議案書のメモ」は新たな発想。大切に受け止めて対応していきたい。

6. 「働き方改革関連法」について / 吉田代議員  
 「働き方改革関連法」が施行され、例えば「年休の5日付与義務」の問題や「同一労働同一賃金」の問題が懸念されている。国のガイドラインでは「正規の従業員の待遇を下げて、非正規の方の処遇にまわす」ということは望ましくないという指針が出ているが、連合鳥取として経営者団体との意見交換などの機会に情報発信してほしい。  
 ⇒ 具体的な事例を事前に提供いただいて、真に「働く人のための働き方改革」となるよう積極的に連合鳥取から情報発信、提起をしていきたい。

7. 「過半数代表者制」について / 高見代議員  
 連合中央は今年11月に、連合結成30年を迎えるにあたり「連合ビジョン」を発表している。「連合の重点政策」では「安心して働き続けられるための労働者保護ルール」の堅持、強化の中で、「過半数代表者について適正な運用が図れるようにする。また、労働者代表制の法制化に向けた検討を進める」という記載がある。  
 過半数組合が存在していない職場では、「過半数代表者制の重要性」の認識がなく、経営者の思惑の範囲を超える判断ができていない。また、連合の「労働者代表法案要綱」は「少数組合の否定」につながりかねず、その他にも多くの問題がある。  
 今後、民間の地場中小に「社労士」が入って指導するということになると、労働者にとつての「真の利益」になり得ない。今後、慎重な議論と慎重な進め方を要請していただきたい。

⇒ 「過半数代表制」については、「労働者が不利益にならないような状態」ということは以前から頭に入れているが、連合の政策では「適正な運用が図れるよう」くらしいか書いていない。  
 今後、より理解を深め、代議員の発言趣旨を連合本部の各種会議等でしっかり伝えて、対応がそのように進むよう努力していきたいと考える。

### 大会宣言

**■ 提案 太田裕美執行委員 (女性委員会委員長)**  
 連合鳥取は、2020年2月に結成30周年を迎える。私たちは、本大会を意義ある節目と捉え、多くの働く仲間の確かな未来を拓くため、力強く新たなスタートを切っていく。

世界は今、貧困の連鎖と固定化、不安定な雇用と格差の拡大、脅かされる人権、そして、気候変動問題など、多くの困難な課題に直面している。また、多国間主義をないがしろにする現下の国際情勢は、先人が築き上げた平和と繁栄の礎となる国際秩序をも瓦解させかねない。まさに、民主主義の危機と言える。

さらに、わが国は、人口減少と少子高齢化、技術革新のまっただ中にある。私たちが、この変革期を乗り越えていくには、年齢や性別、国籍や障がいの有無にかかわらず、誰もがいきいきと暮らし、輝く、活力ある社会の創造を共通の価値観として、多くの共感を得ていく必要がある。

そのためには、安心の社会保障、中小企業の基盤強化と地域の活性化、男女平等施策の更なる前進、生活と仕事のバランスのとれた働き方など、社会、地域、そして、働き方を支える基盤を一刻も早く整えなければならない。

同時に、国民一人ひとりの声を真摯に受け止め、人々の様々な不安を払拭し得る政治が不

**ご協力 ありがとうございます!**

※連合台風19号災害支援カンパ※  
 今年大きな被害をもたらした台風19号や豪雨災害等の被災者支援カンパに19,036円の浄財をいただきました。

※フード・ドライブ※  
 「子ども食堂」などを支援する「フード・ドライブ」へ食品をご提供いただきました。  
 乾麺・たれ・ジュース・味付け海苔・缶詰など

ありがとうございます

2019年11月21日 連合鳥取第27回定期大会